



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

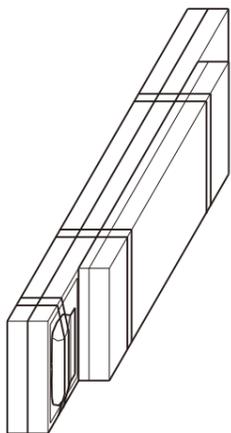
■取付け上のお願

- 本製品は、サーモスサッシに対応しています。
- 本製品のねじ締付け時には、クラッチ付きのドライバーを使用してください。締付けトルクが強すぎるとねじが空転したり、ねじの頭がとんだり、つぶれる場合があります。
- 本製品の組立て・取付けには、同梱の指定ねじを使用してください。他のねじを使用すると、部品・部材の脱落や、枠の垂下がり・ゆがみなどの原因となります。(本説明書内で「現場手配」と記されている場合は除きます。)
- 枠を取付ける際、水準器・下げ振りなどで水平・垂直を確認してください。
- 造作材・建具枠を取付けるときは、必ず接着剤(現場手配)を併用してください。かい木を使用する場合は、かい木の両面に接着剤(現場手配)を塗布してください。
- 現場で使う接着剤は「F☆☆☆☆」又は、ノンホルムタイプを使用してください。
- 造作材・建具枠の下地材は、必ず乾燥材(含水率20%以下)を使用してください。湿潤材は使用しないでください。
- 壁内の通気が悪く、内部結露が発生するおそれがある場合は、防水処理をしてから施工してください。
- 枠組立て後、ねじれ・引張りなど無理な力を加えないでください。破損する原因になります。
- 造作材・建具枠と柱・間柱・まぐさとの間には必ずすき間をつくり、かい木を入れてください。かい木は、合板などの乾燥材を使用し、湿潤材は使用しないでください。
- 造作材・建具枠をコンクリートやモルタル(床面)に直付けしないでください。やむを得ず直付けする場合は、造作材・建具枠木口と床面の間に必ず防水処理をしてください。

■部品・部材の明細

※枠はノックダウン、本体は完成品。

【二枚建て・四枚建て用枠】



	枠			ねじ部品 セット	プレフィニッシュ ボンド
	鴨居	敷居	縦枠		
二枚建て・四枚建て	1	1	2	1	2(※3)

※テラスタイプ25320のみ3個入り

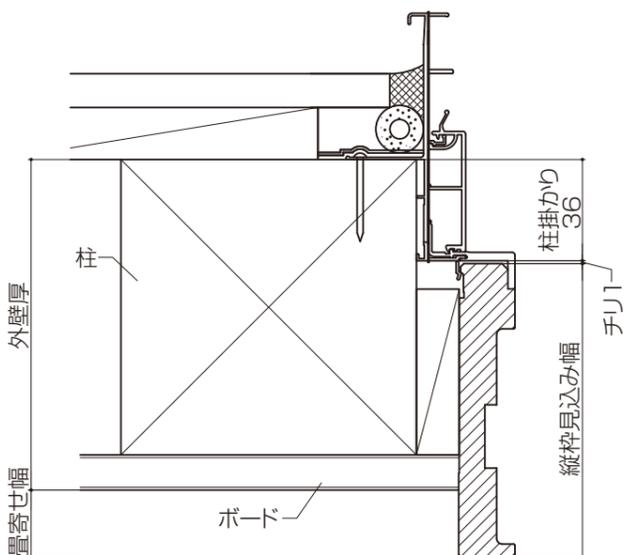
■枠用部品セット
【在来用】

対応機種呼称	取付けねじ DN65φ3.8×65(入数)	組立てねじ 皿小ねじM4×50(入数)
窓タイプ 15709, 15711, 15713, 16209 16211, 16213	14本	8本
テラスタイプ 14718, 14720, 15718, 15720 16218, 16220	24本	8本

【2×4用】

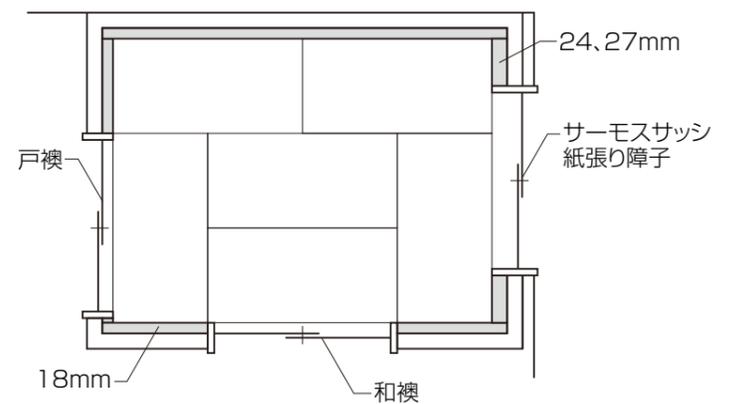
対応機種呼称	取付けねじ DN65φ3.8×65(入数)	組立てねじ 皿小ねじM4×50(入数)	穴埋めシール (4枚/シート)
窓タイプ 15709, 15711, 15713	14本	8本	-
テラスタイプ 15718, 15720	24本	8本	1シート

■壁厚に対応する枠幅の使い分け



注1)本製品は半外付サッシの大壁仕様に対応しています。畳寄せは定尺材(別売)の12, 15, 18, 24, 27のいずれかを使用してください。

注2)サーモスサッシを使い24, 27mm幅の畳寄せを周して戸襖を納めると、ケーシングの足掛かり寸法が短くなる場合や、和襖開き戸を納めると枠組立て用のねじ頭が見える場合があります。その場合は、和障子枠の取付け部窓側のみに24, 27mm幅の畳寄せを周し、他3面については従来通り18mm幅の畳寄せを周して納めてください。



■対応可能壁厚一覧表

●柱掛かり36mmサーモス用

(単位:mm)

工法	2×4		在来						
	89mm		105mm角			120mm角			
柱	89mm		105mm角			120mm角			
胴縁	-	-	12	15	-	12	15		
ボード	12.5	9.5	12.5	9.5	12.5	9.5	9.5	12.5	
外壁厚	114	114.5	117.5	126.5	129.5	129.5	129.5	141.5	147.5
畳寄せ幅	27	27	24	15	12	12	12	18	12
縦枠見込み幅	104.5*		104.5			122.5			

- アングルしゃくり付のため、枠見込み幅のカットはできません。当社の畳寄せをご使用の場合は、左記表の壁厚のみに対応可能です。左記表以外の壁厚の場合は、畳寄せを現場手配してください。
- 畳寄せと縦枠の壁からの出幅の差は、1mm以内の設定になっています。

開口部の作り方

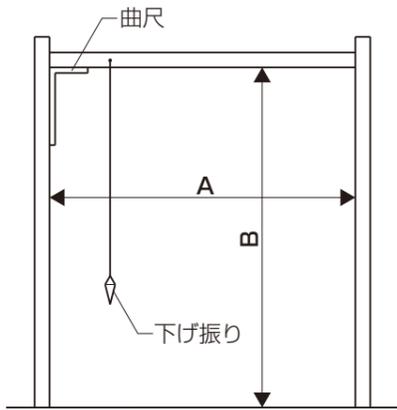
開口寸法の出し方

開口A寸法=製品寸法(W)+10mm

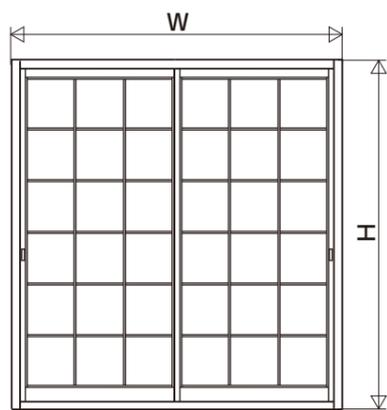
開口B寸法=製品寸法(H)+10mm

※開口部の水平・垂直を正しく出してください。

開口寸法



製品寸法



製品寸法表 【在来用】

【2×4用】

(単位mm)

【在来用】				【2×4用】		
呼称	W	H	呼称	W	H	
二枚建て	15709	1610	948	二枚建て	15709	1610
	16209	1660	948		15711	1610
	15711	1610	1148		15713	1610
	16211	1660	1148		15718	1610
	15713	1610	1348		15720	1610
	16213	1660	1348			
	14718	1510	1838			
	15718	1610	1838			
	16218	1660	1838			
	14720	1510	2038			
15720	1610	2038				
16220	1660	2038				

取付け順序

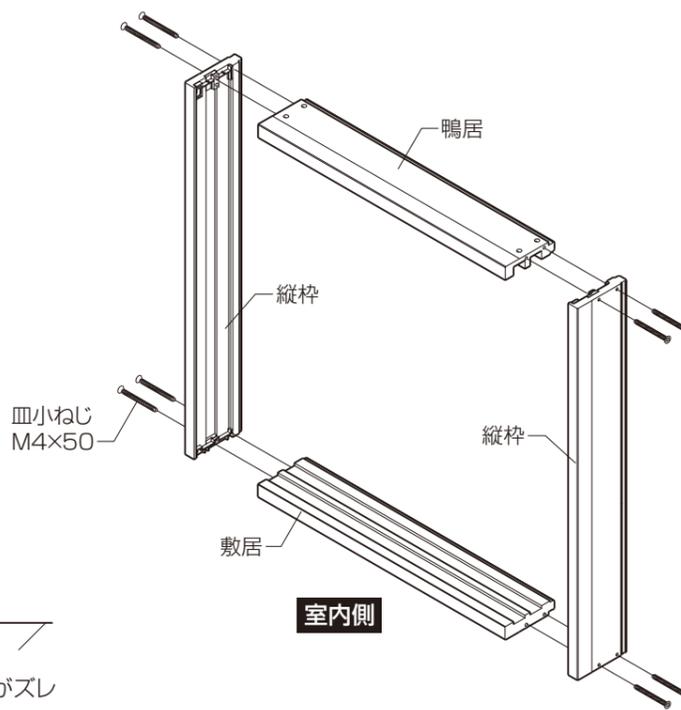
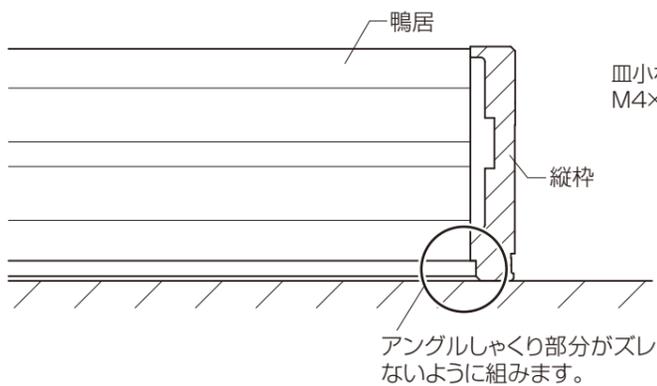
1 枠の組立て

(二枚建て、四枚建て枠)

●図のように、各部材を組み合わせ、同梱のねじ(皿小ねじM4×50)で固定します。

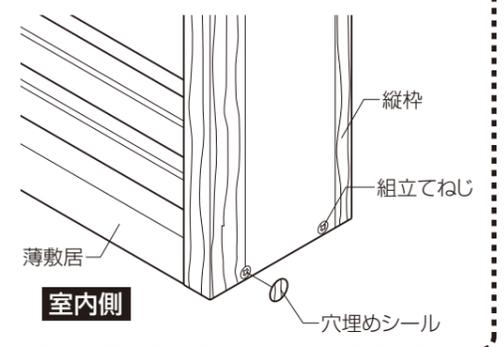
※組立ての際、鴨居・敷居のレール溝が、縦枠に付いているスペーサーの溝部の位置と合っているか、確認してください。

●アングルしゃくり部分にズレがないように枠を組みます。



【穴埋めシールの使用方法】

テラスタイプ枠において、下図のように、穴埋めシールの木目方向を合わせて、薄敷居の組立てねじ頭部に貼ってください。



2 枠の取付け

①ねじレス仕様の場合はサッシアングルと受けフィンとの間に鴨居、敷居、縦枠を挿入してください。

②開口部と縦枠、鴨居の間にかい木を入れて取付けます。取付けには、DN65φ3.8×65を使用します。縦枠はねじで固定後、戸当りに同梱のプレフィニッシュボンドをつけて、戸当り溝をふさぎます。

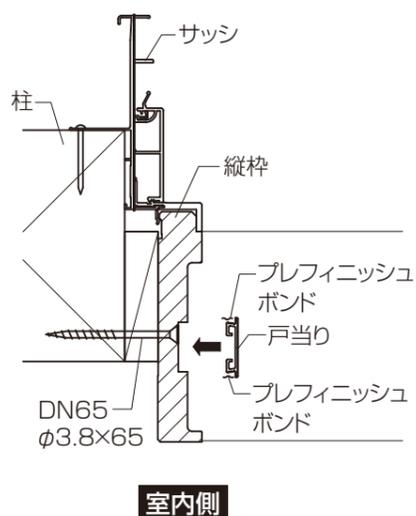
※敷居がたわんだり傾いたりしないように、敷居を面で支えるように下地を入れてください。

※枠の取付け時には、ゆがみ・ねじれなどないように注意してください。

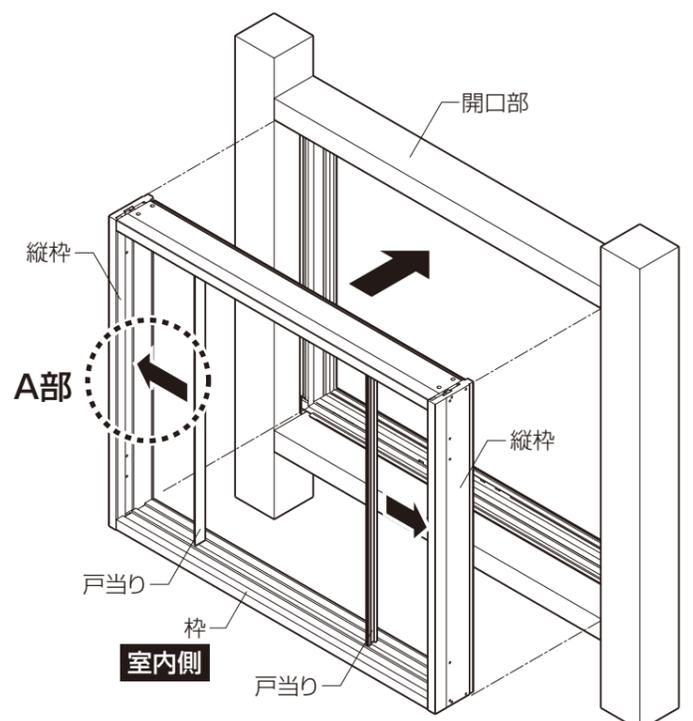
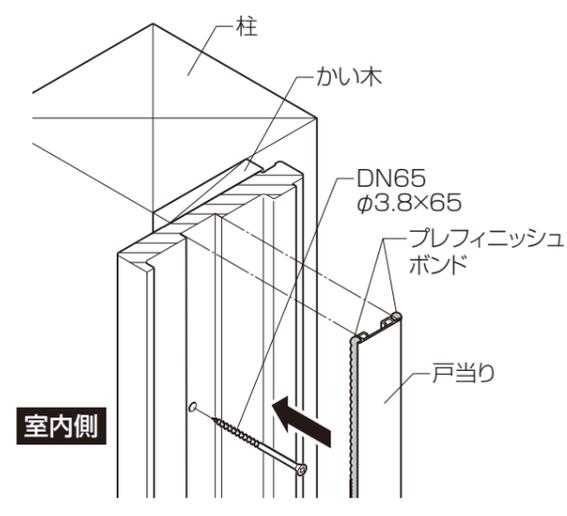
※枠取付け後、引戸本体を吊込み、上レールの掛かりを確認してください。

※プレフィニッシュボンドは、つけすぎではみ出さないように注意してください。

●横断面図(ねじレス仕様の場合)

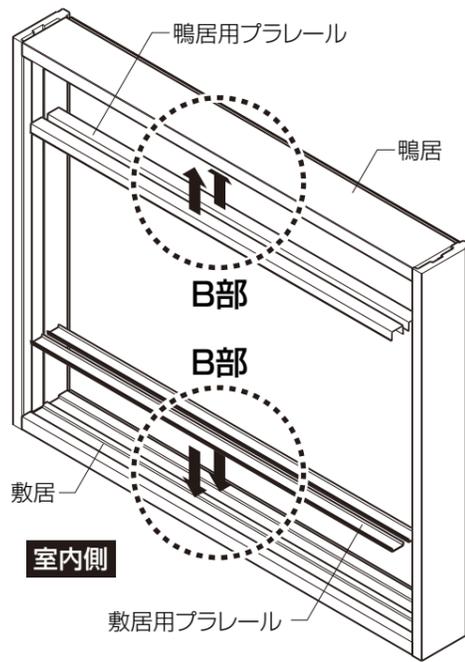
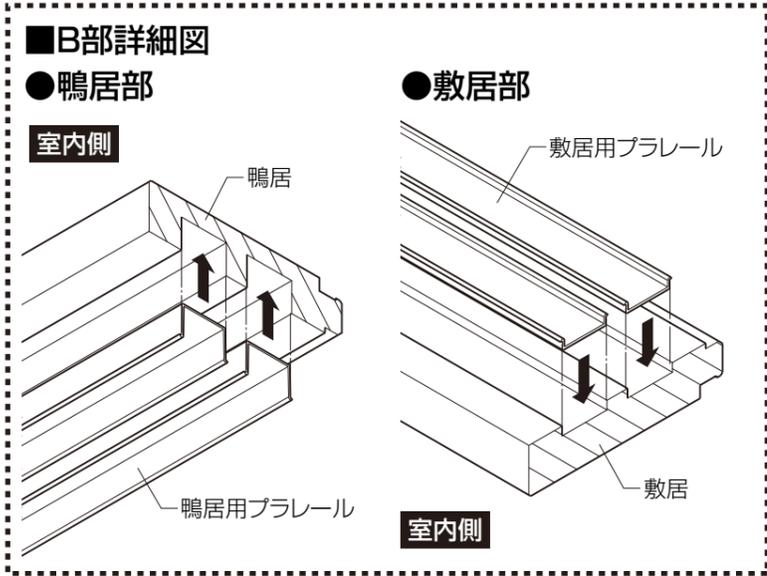


■A部詳細図

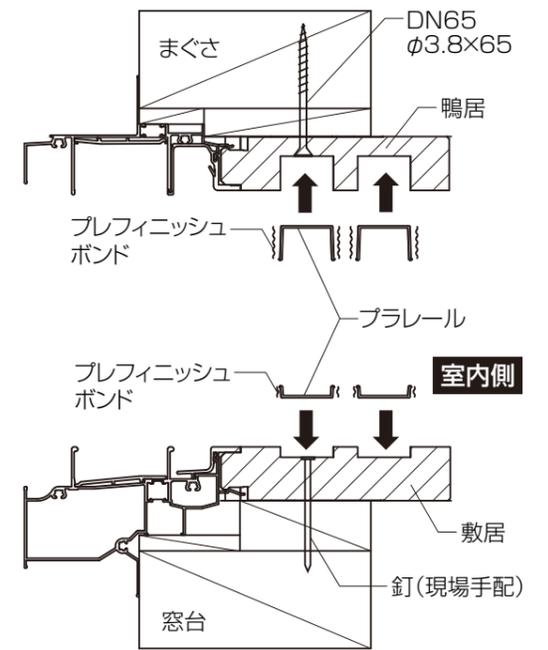


3 プラレールの取付け

- ① 鴨居・敷居はレール溝からねじ止めおよび釘止めした後、プラレールの両側にプレフィニッシュボンドをつけて、溝にはめ込みます。
- ② 釘は端部より100mm離し、350mmピッチでプレフィニッシュボンドと併用して取付けてください。



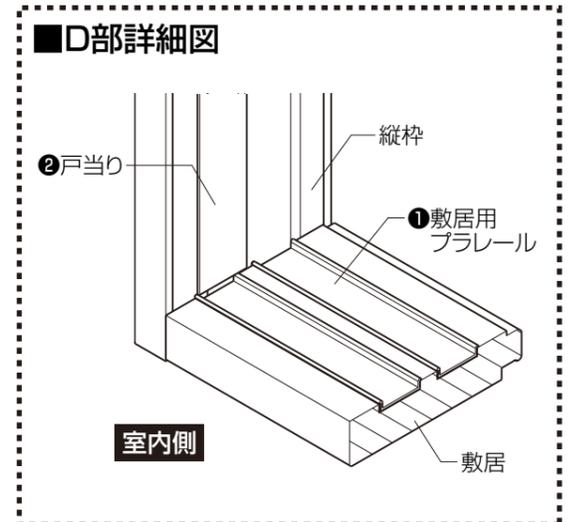
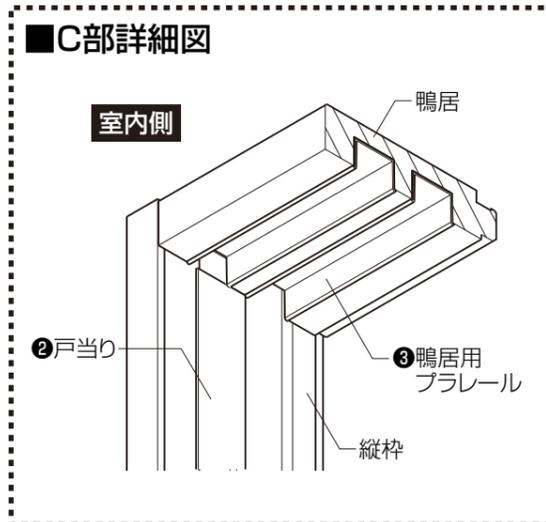
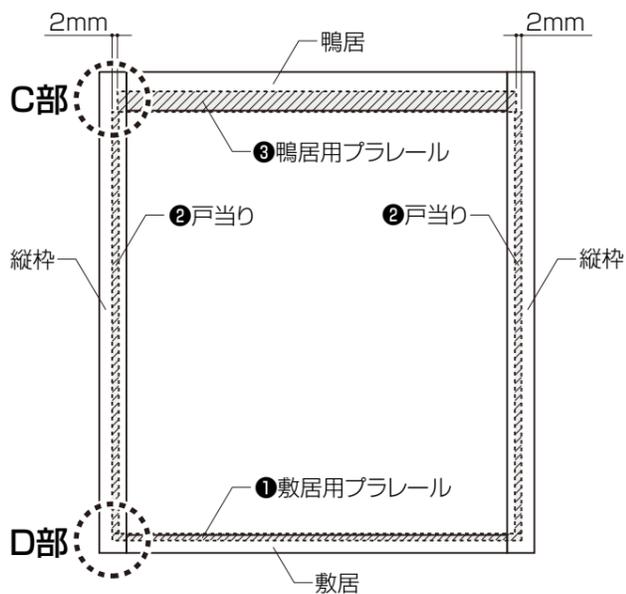
●縦断面図(ねじレス仕様の場合)



■戸当り、プラレールのコーナー部の納め方

※戸当り、プラレールは、下記の順序で取付けるとコーナー部がきれいに納まります。

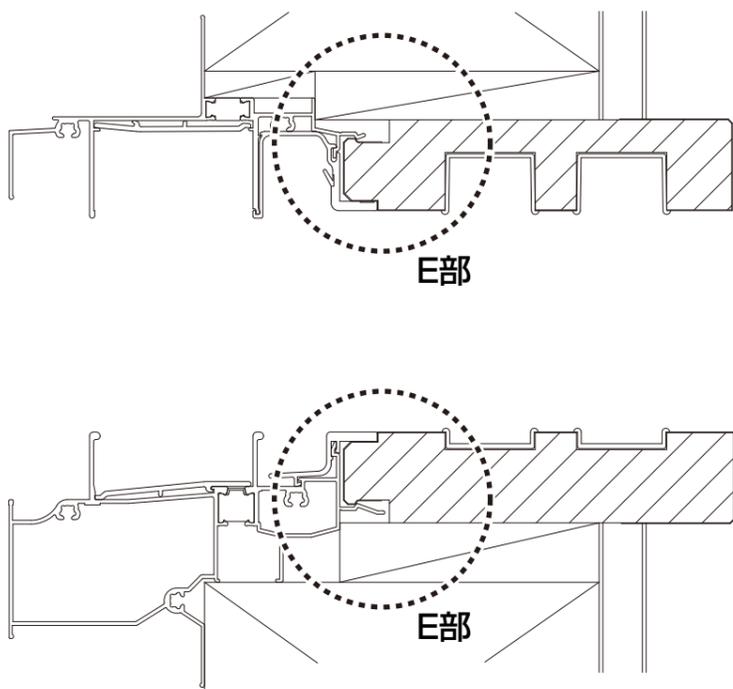
- ① 敷居用プラレール
- ② 戸当り
- ③ 鴨居用プラレール



■ねじレス仕様とねじ付仕様の違い

ねじレス仕様とねじ付仕様では、鴨居・敷居・縦枠のアングルしゃくり部の寸法が違います。その他仕様は全て同じです。

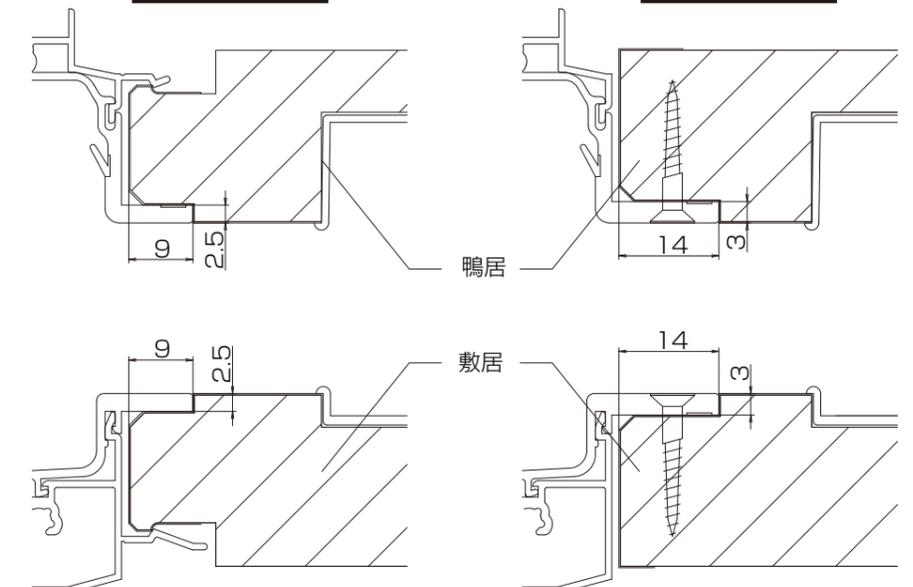
●縦断面図



■E部詳細図

ねじレス仕様

ねじ付仕様

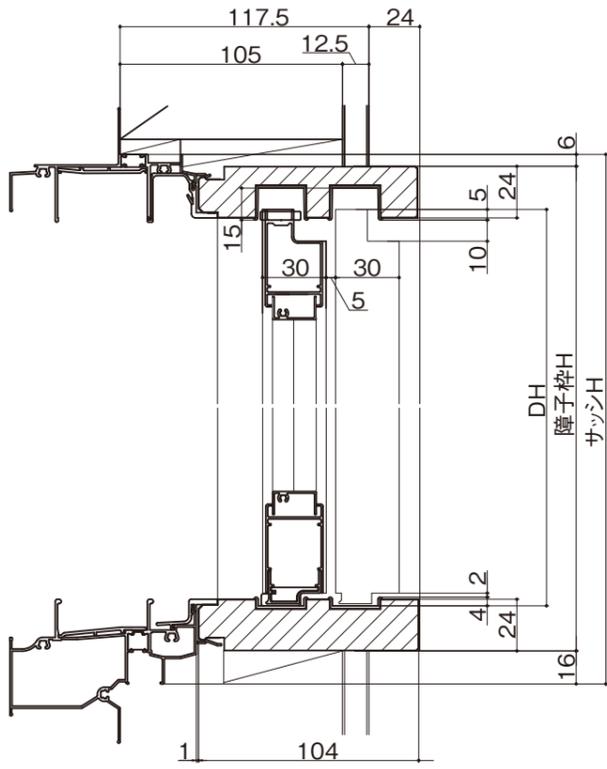


縦枠においてもアングルしゃくり部の寸法は同様の違いになります。

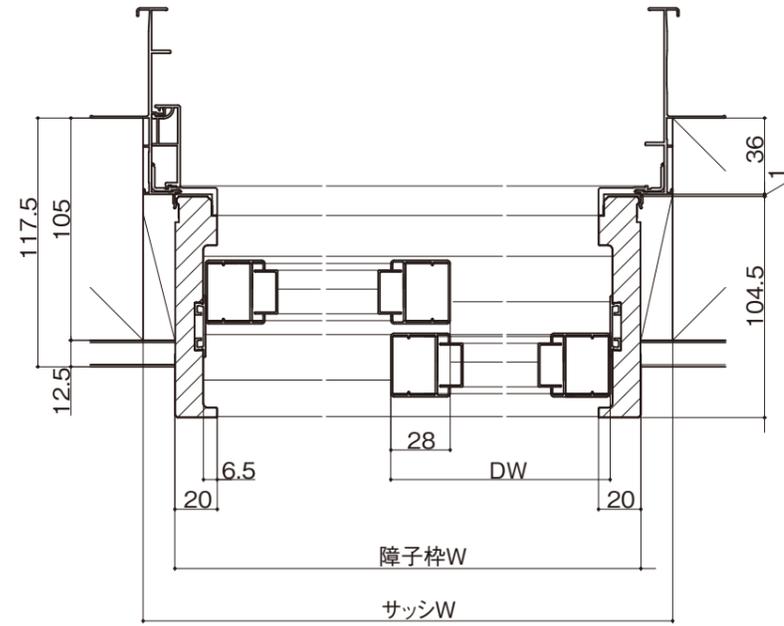
■納まり図(ねじレス仕様の場合)

■在来二枚建て窓納まり

●縦断面図

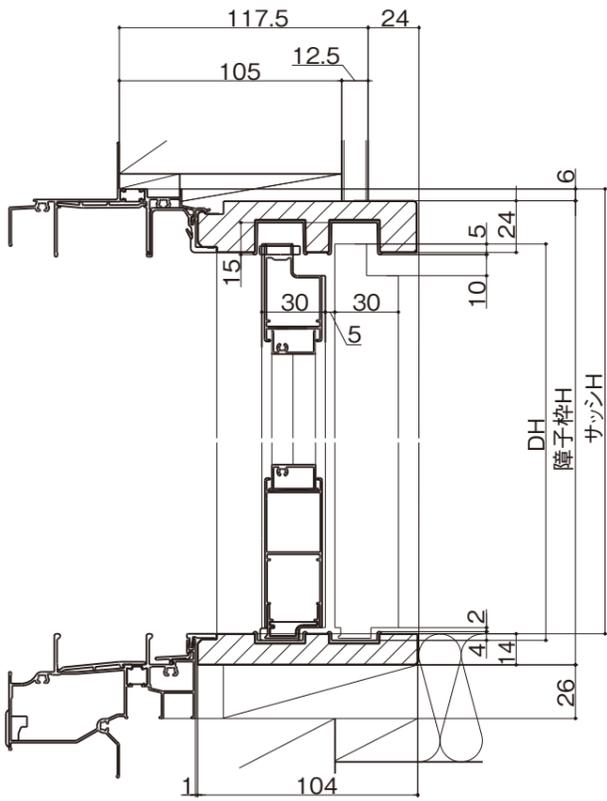


●横断面図

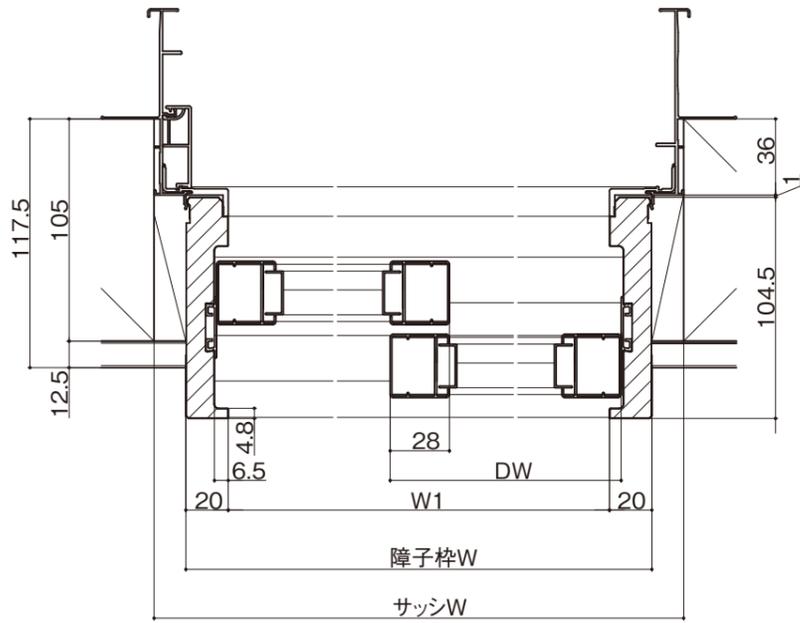


■在来テラス納まり

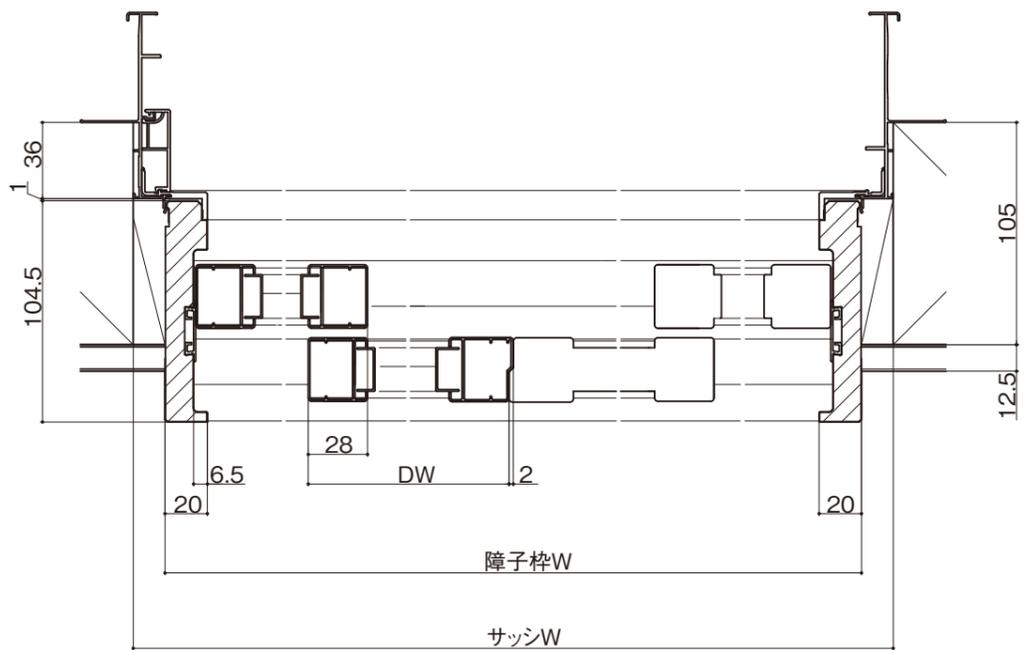
●縦断面図



●横断面図(二枚建て)



●横断面図(四枚建て)



※上記の納まり図は、サーモスHを使用しています。